

第22回茨城県民歯科保健大会 歯と口の健康フェスティバル

第22回茨城県民歯科保健大会（午前の部）

11月10日（日）、茨城県歯科医師会館にて「8020・6424をめざして」をテーマに、第22回茨城県民歯科保健大会が開催されました。

式典では、森永歯科医師会長の主催者挨拶に続き、ご来賓の皆様から祝辞を賜りました。



歯科保健大会主催者挨拶（森永歯科医師会長）



8020高齢者よい歯のコンクール表彰

開会行事に続き、日頃から他の模範となる歯科保健習慣を実践され健康な歯と口を保っている「**8020高齢者よい歯のコンクール**」と「**親と子のよい歯のコンクール**」の優秀者の表彰が行われました。



親と子のよい歯のコンクール（母と子）表彰



親と子のよい歯のコンクール（父と子）表彰

次に、県内の小・中学校から応募いただいた「**歯と口の健康に関するポスターコンクール**」の入賞者の表彰が行われました。また、「**茨城県歯科保健賞**」として、障害者施設においてボランティア活動を行っている茨城県歯科衛生士会東西茨城支部の表彰、さらに「**奨励賞**」として、今後の歯科保健の一層の取り組みが期待されるこどものいえ保育園の表彰と、坂東市健康づくり推進課への感謝状贈呈が行われました。表彰式会場では、スライドで、よい歯のコンクール受賞者の写真とポスターコンクール受賞作品が紹介されました。

ロビーには、「よい歯のコンクール受賞者からのメッセージ」、**「ポスターコンクール優秀作品」**が展示され、受賞者の皆様がご自身の紹介パネルや作品の前で、ご家族とともに写真撮影をする様子が見受けられました。



歯と口の健康に関するポスターコンクール 表彰

受賞者、ご家族、関係者の皆様、ご来賓の方々の多数のご出席、誠にありがとうございました。

歯と口の健康フェスティバル（午後の部）



水戸市立見川小学校 金管バンド部 演奏

12時30分より、一般の方々が自由に参加できるイベントとして**歯と口の健康フェスティバル**が開催されました。オープニングは、**水戸市立見川小学校金管バンド部**34名の皆さんによる息の合った素晴らしい演奏で幕開けとなりました。

続いて行われた、今回のイベントの目玉である「**ご当地ゆるキャラショー**」には、県内の8つの個性豊かなキャラクターが登場し、会場を盛り上げました。



県内ゆるキャラ大集合



ひみこのはがいで



フッ化物洗口体験



噛むカムチェック



歯ぐきのサインを見逃すな

また、**歯科専門学校歯科衛生士科2年生**による「**ひみこのはがいで**」では、噛むことの効用をわかりやすく発表しました。体験・相談コーナーでは、むし歯予防に効果のある「**フッ化物洗口体験**」、ガムで噛む力をチェックする「**噛むカムチェック**」、歯ぐきの健康について学ぶ「**歯ぐきのサインを見逃すな**」、口腔清掃のアドバイスを行う「**顕微鏡による口の中の細菌観察・ブラッシング指導**」、味覚をフル活用する「**利き水コンテスト**」、血管年齢等を測定する「**健康チェック**」など、会館内の全施設を活用し、多数の皆様にご参加いただきました。

歯と口の健康フェスティバルは、茨城歯科専門学校オープンキャンパスが併催され、歯科衛生士科、歯科技工士科学生による「バザー」、「喫食コーナー」、「歯科専門学校紹介」、「マネキン実習スケーリング」「動物石膏模型ペインティング」など、それぞれ学校の特色を活かして工夫した楽しいコーナーが設けられ、多くの来場者でにぎわいました。



利き水コンテスト



健康チェック



ブラッシング指導



マネキン実習体験



動物石膏模型ペインティング



閉会式

会館内では、ゆるキャラショーに登場した「みがこーモン」をはじめ、「よ坊さん」や県内各地のキャラクターと歯科技工士科卒業生の製作のガンダム百式などが来場者と触れあい、お子さん達の人気を集めていました。また、清掃系の歯科衛生士科学生が定期的に館内を清掃し、お客様を気持ちよくお迎えしました。県民歯科保健大会、歯と口の健康フェスティバルには、合わせて847名の皆様にご参加いただきました。ご参加いただいた皆様、関係者の皆様、大変ありがとうございました。